

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	12	施策名	いきいきと暮らせる健康づくり	目標番号	4	目標名	健康長寿と支えあいのまち
施策担当課	健康推進課			関係課	高齢者施策課		

施策目標

○誰もが参加できる健康づくりの機会が整備され、また、一人ひとりの健康管理・健康増進の仕組みが整ってきています。
 ○区民健診やがん検診の受診率が向上し、病気の予防や早期の治療に結び付き、生活習慣病やがんによる死亡率が減少しています。
 ○生活習慣病対策などにより区民の健康への意識が向上するとともに、介護予防の取組により、健康な高齢者が増加し、新規に介護認定を受ける年齢が上がっています。

施策分析

区分	平成22年度 実績	平成23年度		平成24年度		特記事項
		計画	実績	計画	実績	
事業費 1				2,398,064	2,081,389	
(内)投資的経費等 2				0	0	
(内)委託費 3				2,179,324	1,894,191	
常勤職員数 4				61.10	63.26	
再任用職員数 5				0.53	3.31	
非常勤職員数 6				11.93	10.60	
人件費 (4+5+6) 7				566,463	592,522	
総事業費 (1+7) 8				2,964,527	2,673,911	
国・都からの 支出金 9				340,375	398,722	
総事業費伸び率 (計画比・実績比)				/	/	
人件費比率				19.1	22.2	人件費／総事業費(単位%)

II・活動指標	指標名	算式または指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度
		がん検診受診者数		人	90,839	98,601
	区民健康診査	成人等健診受診者数	人	6,192	5,513	5,052
	ヘルシーメニュー推奨店の取り組み数	新規推奨店の数	店	187	117	75
	二次予防事業対象者数		人	4,014	12,698	13,278

III・成果指標	指標名	算式または 指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目標	平成24年度 実績	目標値	目標 年度
		65歳健康寿命	平均自立期間に65歳を 足したもの(要介護2以上 を障害期間として算出)	歳	男82.56 女85.58	男82.54 女85.52	男83 女86	-	男性84 女性87
	メタボリックシンドローム(内 臓脂肪症候群)の該当者 とその予備群の割合	特定健康診査における内 臓脂肪症候群の該当者と その予備群の数÷特定健 康診査受診者数	%	男41.8 女12.0	男41.5 女11.2	男40 女11	男40.6 女11.3	男性35 女性10	33
	がんの死亡率	年齢調整死亡率=人口規模や 年齢構成が異なる地域の死亡 数を基準人口(昭和60年モデル 人口)で補正して算出(人口10 万人)	人	男182.9 女90.7	男160.2 女96.4	男180 女89	-	男性174 女性85	33

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○がん検診 ○生活習慣病予防対策 ○特定健康診査・特定保健指導事業
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○健康長寿モニター事業 ○衛生統計調査 ○各種保健事業推進活動 ○住民参画の健康なまちづくり ○保健センター健康講座 ○特定給食施設への指導 ○区民健康診査 ○成人歯科健康診査 ○中高年者眼科検診 ○精神保健対策 ○大気汚染被害対策 ○二次予防対象者に対する介護予防サービス ○一次予防対象者施策 ○後期高齢者健康診査
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境(社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	健康日本21(第2次)の基本的な方向として、①健康寿命の延伸と健康格差の縮小、②主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防、③社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上、④健康を支え、守るための社会環境の整備、⑤栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善、の5つが提案されました。 がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病といった生活習慣病やうつ病など、身体とこころの病気によって都民の生活の質が下がることをできるだけ減らし、誰もが生涯にわたり健やかで心豊かに暮らすことができる社会を目指すため、東京都健康推進プラン21(第二次)が作成されました。
------------------------------	---

施策の総合評価(計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	住民が主体となって活動している健康づくりの各グループは、地域での健康づくり活動を行っていますが、今後は身近な地域の健康課題を把握し主体的に考えて取り組む視点も必要になってきます。 がん予防と死亡率の減少を目指し、総合的・体系的な対策を講じるため、がん対策推進協議会を設置するとともに、杉並区がん対策推進計画を策定しました。また、がん検診を推進するため、検診申込書を添付したリーフレットを全戸配布し、がんに対する知識の周知と受診勧奨を行ったところ、受診者数は前年度より増えました。 また、今まで以上に受診率向上に結びつく受診の勧奨や、糖尿病等を予防する生活習慣の改善情報や医療受診についてのきめ細やかな情報提供に努めるとともに、生活習慣病の発症や重症化を予防するための指針として、平成25年度からの第二期特定健康診査等実施計画を策定し、特定健康診査の受診率や保健指導の実施率の新たな目標値を定めました。
-----------------------------------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ● サービス増 ○ 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>区民の健康意識を高めるために、区民や関係団体との連携を更に深めるとともに、インターネットや各種メディアを活用し、迅速かつ正しい健康情報を提供していきます。</p> <p>区内で活動する自主グループやNPO法人等とも幅広く連携して健康的な生活習慣を普及し、生活習慣病予防及び重症化予防を進めていきます。</p> <p>また、平成24年度に策定した杉並区がん対策推進計画を着実に実行し、計画目標のひとつである75歳未満のがんによる死亡率を減少させます。</p> <p>新たに導入するがん検診電算システムにより検診データを検証し、効果的な受診勧奨・再勧奨方法を検討し、より一層の検診受診率向上を目指すとともに、精密検査が必要な方への受診勧奨など精密検査受診率の向上を図るため、更なる検診の精度管理に努めます。</p> <p>高齢者を適切なサービスにつなげ、自立支援を行っていくため、介護保険を利用していない高齢者や生活支援の必要が高い高齢者の実態を把握し、今後の介護予防・日常生活支援総合事業等について検討します。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 12 】 【施策名： いきいきと暮らせる健康づくり 】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性			
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他	
1	172	健康長寿モニター事業		○	5,591	0	2,080	1.10	0.00	0.00	9,570	15,161	5,591	○		
2	308	衛生統計調査			1,556	0	196	0.32	0.00	0.20	3,334	4,890	1,552	○		
3	309	各種保健事業推進活動			7,594	0	555	1.91	0.62	0.40	20,154	27,748	1,310	○		
4	314	住民参画の健康なまちづくり	○		3,548	0	649	5.76	0.20	0.73	52,906	56,454	1,048	○		
5	315	保健センター健康講座			3,434	0	331	4.31	0.20	0.80	40,483	43,917	1,975	○		
6	316	特定給食施設への指導			251	0	41	0.49	0.00	0.20	4,813	5,064	0	○		
7	317	がん検診	○	○	467,013	0	443,450	2.93	1.01	0.00	29,460	496,473	53,797	○		
8	318	区民健康診査	○		144,626	0	143,204	2.13	0.50	0.00	20,496	165,122	16,932	○		
9	319	成人歯科健康診査	○		73,656	0	70,652	0.44	0.00	0.20	4,378	78,034	8,250	○		
10	320	中高年者眼科検診			49,519	0	48,483	0.05	0.50	0.00	2,400	51,919	0	○		
11	321	生活習慣病予防対策	○		9,367	0	5,519	4.09	0.20	1.18	39,614	48,981	4,596	○		
12	322	精神保健対策			17,082	0	1,126	11.16	0.00	0.54	98,577	115,659	576	○		
13	337	大気汚染被害対策			5,817	0	741	2.01	0.05	0.50	19,059	24,876	0	○		
14	341	保健所等施設の維持管理			78,791	0	51,480	0.74	0.00	0.00	6,438	85,229	0			
15	342	荻窪保健センターの維持管理			5,268	0	604	2.25	0.00	0.80	21,775	27,043	0			
16	343	高井戸保健センターの維持管理			16,078	0	7,249	1.86	0.03	0.00	16,300	32,378	0			
17	344	高円寺保健センターの維持管理			13,390	0	6,132	1.60	0.00	0.00	13,920	27,310	0			
18	345	上井草保健センターの維持管理			10,019	0	4,244	0.84	0.00	0.00	7,308	17,327	0			
19	346	和泉保健センターの維持管理			10,428	0	4,561	0.90	0.00	0.00	7,830	18,258	0			
20	347	衛生試験所施設の維持管理			15,424	0	10,554	1.50	0.00	1.00	15,800	31,224	0			
21	590	特定健康診査・特定保健指導事業	○		591,022	0	568,446	2.13	0.00	0.00	18,531	609,553	303,095	○		
22	609	二次予防対象者に対する介護予防サービス	○		205,363	0	192,944	7.65	0.00	3.50	76,180	281,543	0	○		
23	610	一次予防対象者施策	○		57,657	0	42,055	6.59	0.00	0.55	58,846	116,503	0	○		
24	626	後期高齢者健康診査	○		288,895	0	288,895	0.50	0.00	0.00	4,350	293,245	0	○		
25											0	0				
26											0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計					2,081,389	0	1,894,191	63.26	3.31	10.60	592,522	2,673,911	398,722			

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○急病診療事業の運営
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○救命救急体制の充実 ○歯科保健医療センターの運営
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	
施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>AEDの認知により、いざという時に備えてAEDの操作方法や応急手当の技法を学びたいという要望が、区民・企業から寄せられています。</p> <p>平成21年度から河北総合病院が東京都指定の小児二次救急指定病院となり、24時間365日の小児急病診療体制が整いました。</p> <p>平成23年10月に歯科保健医療センターが、下井草から区中央部である荻窪の杉並保健所内に移転し、利便性の向上が図られ、利用者が増加しました。</p> <p>現在、中野区にある立正校成会付属校成病院が、平成26年度に和田二丁目に移転する予定です。</p>	
施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>急な体調不良になった方の問合せに対し適切なアドバイスをし、診療可能な医療機関の案内を行う「杉並区急病医療情報センター」の開設、小児の急病に対応する病院(河北総合病院、東京衛生病院)の確保、休日等の急病に対する医科・歯科の急病診療体制の構築等により、区民の急病時の不安解消に努めてきました。</p> <p>また、緊急時に誰もが取り扱うことが可能なAED(自動体外式除細動器)の増設、区民による初期救急対応力の向上を図るための救急協力員(すぎなみ区民レスキュー)の育成等を続けてきたことにより、急病時・緊急時の区民の生命を守る取組が広く区民に浸透してきました。</p> <p>平成23年10月には、歯科保健医療センターを下井草から荻窪に移転したことにより交通面の利便性が向上し、利用者が増加しました。</p>	
改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	<p>急病診療のうち、特に小児急病診療の体制については、拡充が求められていることから、平成26年に開設される病院に小児二次救急の指定を受けてもらうように協議を行い、小児急病診療体制の強化を図っていきます。</p> <p>休日等の急病時に対応できる休日等夜間急病診療所や歯科休日診療の実施を区民に更に周知し、利用率の向上を図り、引き続き急病時の区民の不安解消に努めます。</p> <p>AEDの増設や救急協力員(すぎなみ区民レスキュー)の増員により、区民一人ひとりの初期救急対応力の向上を目指していきます。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号：13】 【施策名：地域医療体制の整備】

※金額の単位は千円

事務 事業 番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	今後の施策 の方向性		
		実 行 計 画 事 業	主 要 事 業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ の 他
1	310 救命救急体制の充実	○	○	39,291	0	31,292	1.30	1.95	0.00	18,974	58,265	0	○		
2	311 急病診療事業の運営	○		195,543	0	193,731	0.64	0.05	0.50	7,140	202,683	5,039	○		
3	313 歯科保健医療センターの運営	○		59,818	0	49,780	0.25	0.30	0.50	4,729	64,547	0	○		
4										0	0				
5										0	0				
6										0	0				
7										0	0				
8										0	0				
9										0	0				
10										0	0				
11										0	0				
12										0	0				
13										0	0				
14										0	0				
15										0	0				
16										0	0				
17										0	0				
18										0	0				
19										0	0				
20										0	0				
21										0	0				
22										0	0				
23										0	0				
24										0	0				
25										0	0				
26										0	0				
27										0	0				
28										0	0				
29										0	0				
30										0	0				
31										0	0				
32										0	0				
33										0	0				
34										0	0				
35										0	0				
36										0	0				
37										0	0				
38										0	0				
39										0	0				
40										0	0				
合計				294,652	0	274,803	2.19	2.30	1.00	30,843	325,495	5,039			

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	14	施策名	健康危機管理の推進	目標番号	4	目標名	健康長寿と支えあいのまち
施策担当課	環境課(放射能対策担当)			関係課	生活衛生課 保健予防課		

施策目標 ○食品事業者及び区民が食肉の生食のリスクを含め、食中毒について正しく認識しています。また、小児や高齢者といったハイリスクグループの食中毒が減少しています。 ○食の安全などの健康危機管理に関して、区民、事業者及び行政間で情報共有が進んでいます。 ○新型インフルエンザなど、感染症発生時における保健と医療のスムーズな連携体制が取れています。

施策分析										
I・ 施策コスト (単位千円)	区分	平成22年度 実績	平成23年度		平成24年度		特記事項			
			計画	実績	計画	実績				
	事業費	1			1,758,576	1,482,910				
	(内)投資的経費等	2			0	0				
	(内)委託費	3			1,053,363	900,594				
	常勤職員数	4			64.47	66.46				
	再任用職員数	5			3.00	4.12				
	非常勤職員数	6			4.91	4.51				
	人件費 (4+5+6)	7			586,182	606,797				
	総事業費 (1+7)	8			2,344,758	2,089,707				
国・都からの 支出金	9			254,292	218,495					
	総事業費伸び率 (計画比・実績比)			/	/	当該年度 総事業費	前年度 総事業費	%		
	人件費比率			25.0	29.0	人件費／総事業費(単位%)				
II・ 活動指標	指標名	算式または指標の説明			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	食品関係営業施設の監視指導件数(許可・届出)				回	16,938	17,536	16,165		
	食品衛生講習会実施件数				回	198	194	219		
	一類(A類)予防接種の接種件数	予防接種法に基づく一類(平成25年度からA類)予防接種の接種件			件	65,809	61,232	67,999		
	給食食材の放射性物質検査件数	衛生試験所で実施したゲルマニウム半導体検出器による検査件数			件			564		
III・ 成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目標	平成24年度 実績	目標値	目標 年度
	食中毒発生件数			件	6	4	5	12	4	33

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○予防接種
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○保育園運営② ○食品・水の理化学・微生物検査及び感染症検査 ○環境衛生監視 ○食品衛生監視 ○医務薬事監視 ○動物の適正飼養 ○感染症予防・発生時対策 ○新型インフルエンザ対策 ○学校給食の推進① ○小学校の運営管理① ○中学校の運営管理①
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)

放射性物質の新基準や牛肝臓の生食などが禁止され、食の安心・安全が担保されました。毎年度実施している食品監視指導計画(案)の意見募集では、監視強化・普及啓発の充実・執行体制の充実配備等の意見が寄せられています。感染症流行時の迅速な対応や、新たな感染症等への万全な準備が期待されています。また、医療機関等関係機関から、新型インフルエンザ等発生時における相互連携の強化に関する必要性について意見がありました。一方、ゲルマニウム半導体検出器の導入による検出限界値が1Bq/kg程度に下げられたことで、高い評価とともに、継続的な検査実施要望や、低線量被曝への不安から、果物、野菜、土壌等の持ち込みの放射能検査依頼、空間放射線量率測定器の貸し出しや測定の要望、焼き芋行事・どんど焼きの事業中止の要請などがありました。国の動向としては、環境基本法に放射性物質が対象として加えられました。

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)

平成24年度は、杉並区で12件の食中毒が確認され、うち9件は区内施設が発生原因と判明しました。そのため、食中毒の危険性が高い施設への監視指導を強化するとともに、区民に対しても食肉の生食による食中毒の危険性を情報発信しました。

感染症対策では、新型インフルエンザ等の新たな感染症を含め、感染症の発生動向等の情報収集を積極的に行い、発生時には迅速に対応できる体制づくりに取り組みました。また、発生に備えた訓練の実施や防疫用資材の点検を行うとともに、区民への普及啓発にも力を入れました。

放射能対策では、担当組織の設置により庁内の放射能対応を一元化し、要望等に対して迅速かつ的確に対応しました。日常的なモニタリング測定・検査と結果公表及び普及啓発に加え、最新の放射能関係の情報収集と分析を実施しました。

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ○ サービス増 ● 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>健康危機管理には、日常的な予防の取組とともに、緊急時の即時対応力が求められます。食中毒対策として比較的抵抗力が弱い小児や高齢者向けの給食施設への監視指導を強化するとともに、危険性の高い生食肉を提供する施設に対しては、夜間にも立入り検査を実施していきます。また、食品衛生の正しい知識を広めていくため、区民・事業者・行政間のリスクコミュニケーションとして「定例意見交換会」「食の安全を考える討論会」などを開催して連携を図り、効果的な実施に取り組みます。</p> <p>一方、新型インフルエンザなど感染症の発生は事前に予測することが困難ですが、発生動向等の情報収集を行うとともに区民等へ正しい情報提供を行い、発生時の迅速な対応や感染症の予防・感染拡大防止に取り組みます。さらに新型インフルエンザ等の新たな感染症の発生・流行に備え、区民や医療機関をはじめとする関係機関等との連携強化を図り、地域全体で感染予防と感染拡大防止の取組を推進します。</p> <p>また、福島第1原子力発電所の事故から2年以上経過した現在も、放射能汚染に関する区民からの不安の声が聞かれます。区は、国の動向なども注視しながら、モニタリング測定などの取組を引き続き行っていきます。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 14 】 【施策名：健康危機管理の推進】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性			
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他	
1	255	保育園運営②	○		475	0	0	1.60	0.00	0.00	13,920	14,395	0	○		
2	324	食品・水の理化学・微生物検査及び感染症検査			28,574	0	1,301	8.83	1.02	1.00	83,580	112,154	0	○		
3	326	環境衛生監視			2,142	0	775	4.06	1.00	1.00	42,002	44,144	1,297	○		
4	327	食品衛生監視	○		11,558	0	6,050	20.95	0.00	1.00	185,015	196,573	1,444	○		
5	328	医務・薬事監視			1,773	0	1,198	7.96	0.00	0.00	69,252	71,025	10,956	○		
6	329	動物の適正飼養			7,726	0	5,233	3.22	0.00	0.00	28,014	35,740	1,060	○		
7	338	予防接種	○	○	1,281,467	0	759,558	7.90	0.10	0.51	70,526	1,351,993	181,145	○		
8	339	感染症予防・発生時対策			144,917	0	125,874	10.70	1.00	1.00	99,770	244,687	22,359	○		
9	340	新型インフルエンザ対策			2,483	0	238	0.91	0.00	0.00	7,917	10,400	234	○		
10	441	放射能対策	○	○	616	0	113	0.00	1.00	0.00	3,930	4,546	0	○		
11	472	学校給食の推進①	○		262	0	254	0.33	0.00	0.00	2,871	3,133	0	○		
12	488	小学校の運営管理①	○		607	0	0	0.00	0.00	0.00	0	607	0	○		
13	502	中学校の運営管理①	○		310	0	0	0.00	0.00	0.00	0	310	0	○		
14											0	0				
15											0	0				
16											0	0				
17											0	0				
18											0	0				
19											0	0				
20											0	0				
21											0	0				
22											0	0				
23											0	0				
24											0	0				
25											0	0				
26											0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計				1,482,910	0	900,594	66.46	4.12	4.51	606,797	2,089,707	218,495				

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	15	施策名	高齢者のいきがい活動の支援	目標番号	4	目標名	健康長寿と支えあいのまち
施策担当課	高齢者施策課			関係課	—		

<p>施策目標</p> <p>○高齢者が様々な場所や分野で、自らの知識や経験などを活かして活躍しています。 ○高齢者が同じ趣味・関心、地域でのかかわりなどを通して、様々な区民とつながっています。</p>

施策分析										
I・施策コスト (単位千円)	区分	平成22年度 実績	平成23年度		平成24年度		特記事項			
			計画	実績	計画	実績				
	事業費	1				791,358	761,108	シルバー人材センターの活動指標を、延受注件数から、高齢者の活動量がわかる就業延人員に変更します。 3年ごとに高齢者実態調査を実施するため、平成23、24年度の成果指標は得られませんが、区民意向調査の値では、いきがいを感じている人は23年度80.9%、24年度82.7%でした。		
	(内)投資的経費等	2				100	1,129			
	(内)委託費	3				450,302	441,943			
	常勤職員数	4				10.90	11.63			
	再任用職員数	5				1.00	1.00			
	非常勤職員数	6				0.70	0.00			
	人件費 (4+5+6)	7				100,685	105,111			
	総事業費 (1+7)	8				892,043	866,219			
国・都からの 支出金	9				56,959	57,629				
総事業費伸び率 (計画比・実績比)					/	/	当該年度 総事業費			
人件費比率					11.3	12.1	人件費／総事業費(単位%)			
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	シルバー人材センター就業延人員数				人	230,191	230,282	228,227		
	ゆうゆう館協働事業の1館あたりの年間参加者数	協働事業参加者数÷32館(22年度28館)			人	2,539.6	2,831.7	3,297.2		
	ゆうゆう館年間利用者数				人	403,828	418,621	455,869		
	長寿応援ポイント事業登録活動件数				件	1,096	1,135	1,210		
III・成果指標	指標名	算式または 指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目標	平成24年度 実績	目標値	目標 年度	
	65歳以上の高齢者 でいきがいを感 じている人の割合	高齢者実態調査による(調査は3年に1度。24年度実績は22年度調査結果)	%	79.2	79.2	80.0	79.2	85	33	
	75歳以上の高齢者 で、週2回以上外 出している人の割	高齢者実態調査による(調査は3年に1度。24年度実績は22年度調査結果)	%	72.7	72.7	73.0	72.7	77	33	
	地域活動・ボラン ティア活動・働いて いる高齢者の割合	区民意向調査による	%	32.6	34.4	35.0	38.3	40	33	

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○長寿応援ポイント事業
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○まちの湯ふれあい入浴 ○風呂っと杉並 ○いきいきクラブの支援 ○シルバー人材センター支援 ○高齢者いきがい活動支援 ○高齢者活動支援センター事業運営 ○ゆうゆう館の運営 ○敬老事業 ○三療サービス
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	○高齢者活動支援センターの改修②

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	65歳以上の高齢者が総人口に占める割合は2割を超え、区民の平均寿命は男性80.7歳、女性は86.6歳で、全国でも高い健康水準を達成しています。平成27年には、いわゆる団塊の世代(昭和22～24年生まれ)の方々が、すべて65歳以上となります。また、世帯の小規模化が一層進み、独居の高齢者が増加します。このため、社会的な孤立を防ぎ、安心、安全、健康に暮らすため、地域の居場所、つながりがあるまちづくりが求められています。
----------------------------------	--

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>高齢者のいきがい活動の拠点であるゆうゆう館の運営は、平成18年度から順次NPO法人等の実施に移行し、平成23年度には全館が協働事業により運営されています。また、浴室、トイレ等の改修工事も終わり、一般利用者、協働事業への参加者はともに増加し、いきがい・ふれあい交流・健康づくりの活動が活発になっています。また、改修していた高齢者活動支援センターは、平成24年5月に運営が再開され、高井戸地区区民センター、プールと併せて、高齢者が活動する複合的な施設として更に利便性を高めています。</p> <p>長寿応援ポイント事業に登録するグループは増加しています。また、交換されたポイント数と件数は平成22年度308,550ポイント(2,712件)から24年度631,975ポイント(5,370件)と2倍に増えており、いきがいづくり・健康づくり・地域貢献活動への参加促進に寄与しています。さらに、平成23年度から開始された長寿応援ファンドによる地域貢献活動への助成は、24年度と合わせて2年間で16件となり、地域で支え合うまちづくりを推進しました。</p>
---------------------------------------	--

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ● サービス増 ○ 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>平均寿命の伸びに伴い、高齢者を区民一人ひとりが健康で安心安全にいきがいをもって暮らせるよう、社会参加や介護予防に関する情報提供や活動参加のきっかけを提供することがますます重要となっています。ゆうゆう館や高齢者活動支援センター等において、高齢者の活動の場を広げるため、NPO等や指定管理者と連携して、高齢者の活動のきっかけづくりや自主グループ活動の支援を強化します。</p> <p>また、高齢者の健康増進に加えて、地域の支え合いの活動にもつながる長寿応援ポイント事業により、高齢者の自主的な活動を支援します。さらに事業の効果検証を行い、地域包括ケアシステムの視点も加え、持続可能な制度となるような必要な見直しを行います。</p> <p>さらに、地域のつながりや世代間交流の観点から、ゆうゆう館のあり方についても検討を行います。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 15 】 【施策名： 高齢者のいきがい活動の支援 】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性			
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他	
1	141	まちの湯ふれあい入浴			52,160	0	52,154	0.40	0.00	0.00	3,480	55,640	4,880	○		
2	142	風呂っと杉並			2,704	0	0	0.20	0.00	0.00	1,740	4,444	2,025	○		
3	143	いきいきクラブの支援			26,796	0	0	1.10	0.00	0.00	9,570	36,366	2,979	○		
4	144	シルバー人材センター支援			173,709	0	0	0.40	0.00	0.00	3,480	177,189	13,130	○		
5	145	高齢者いきがい活動支援			6,451	0	6,340	0.90	0.00	0.00	7,830	14,281	3,276	○		
6	162	高齢者活動支援センター事業運営			283	0	190	0.41	0.20	0.00	4,353	4,636	0	○		
7	163	ゆうゆう館の運営	○		242,179	499	241,089	1.86	0.30	0.00	17,361	259,540	493	○		
8	164	三療サービス			12,455	0	12,137	0.40	0.00	0.00	3,480	15,935	6,363	○		
9	165	敬老事業			33,816	0	11,227	1.90	0.00	0.00	16,530	50,346	7,229	○		
10	166	長寿応援ポイント事業	○	○	73,001	0	30,094	2.20	0.00	0.00	19,140	92,141	17,254	○		
11	225	高齢者活動支援センターの維持管理			69,094	0	68,062	0.31	0.20	0.00	3,483	72,577	0			
12	226	ゆうゆう館の維持管理			64,532	630	20,650	1.45	0.30	0.00	13,794	78,326	0			
13	232	高齢者活動支援センターの改修②			3,928	0	0	0.10	0.00	0.00	870	4,798	0			○
14											0	0				
15											0	0				
16											0	0				
17											0	0				
18											0	0				
19											0	0				
20											0	0				
21											0	0				
22											0	0				
23											0	0				
24											0	0				
25											0	0				
26											0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計					761,108	1,129	441,943	11.63	1.00	0.00	105,111	866,219	57,629			

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	16	施策名	高齢者の在宅サービスの充実	目標番号	4	目標名	健康長寿と支えあいのまち
施策担当課	高齢者在宅支援課			関係課	—		

<p>施策目標</p> <p>○高齢者が安心して在宅生活を継続できるよう、医療や介護、生活支援などが連携した包括的なサービスが充実しています。 ○在宅で介護する家族の負担軽減を図るため、介護者支援サービスが充実しています。</p>
--

施策分析									
I・施策コスト（単位千円）	区分	平成22年度 実績	平成23年度		平成24年度		特記事項		
			計画	実績	計画	実績			
事業費	1				1,501,957	1,427,824			
(内)投資的経費等	2				0	395			
(内)委託費	3				1,116,370	1,083,254			
常勤職員数	4				48.45	41.11			
再任用職員数	5				0.00	0.40			
非常勤職員数	6				4.60	5.30			
人件費(4+5+6)	7				434,165	373,804			
総事業費(1+7)	8				1,936,122	1,801,628			
国・都からの支出金	9				454,497	452,935			
総事業費伸び率(計画比・実績比)					22.4	20.7	当該年度 総事業費	前年度 総事業費	%
人件費比率							人件費／総事業費(単位%)		
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	高齢者緊急安全システム	利用世帯			世帯	960	1,015	1,146	
	在宅療養支援体制の充実	杉並区在宅医療推進協議会開催回数			回	0	3	3	
	在宅療養支援体制の充実	後方支援病床協力病院数			件	0	6	8	
	総合相談	相談件数			件	97,944	108,310	117,218	
III・成果指標	指標名	算式または 指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目標	平成24年度 実績	目標値	目標 年度
	地域包括支援センター延べ相談者数		人	97,944	108,310	119,141	117,218	180,000	33
	在宅介護を続けていけると思う介護者の割合	区民意向調査による	%	78.7	-	-	79.1	85	33

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険事業者の指定及び指導 ○介護保険事業者支援 ○介護保険住宅改修の理由書作成に対する助成 ○介護サービス利用低所得者の負担軽減 ○定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備助成 ○小規模多機能型居宅介護施設の建設助成 ○介護保険制度の趣旨普及 ○高齢者緊急安全システム ○介護予防ケアマネジメント ○総合相談 ○権利擁護 ○包括的ケアマネジメント支援 ○家族介護支援事業
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者保健福祉施策の推進① ○在宅療養支援体制の充実 ○福祉機器展示センターの運営 ○高齢者生活支援サービス ○高齢者理美容サービス等 <li style="padding-left: 20px;">○高齢者住宅改修費助成 ○高齢者緊急ショートステイ ○高齢者介護 ○地域包括支援センターの運営管理 ○高齢者地域ケア推進事業
	縮小(廃止)すべき事務事業	○NPO等介護保険事業者資金貸付 ○高齢者配食サービス
	その他、個別の事情がある事務事業	○高齢者福祉電話等設置 ○高齢者24時間安心ヘルプ

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>国、都において平成27年度からの第6期介護保険計画の見直しを見据え、地域包括ケアの強力な推進や要支援対象者のサービスの抜本的見直しなど、効率的で持続可能な介護保険サービスの検討が進められています。</p> <p>区民からは特養待機者の増加に伴い、施設建設の要望とともに、住み慣れた地域でいつまでも安心した在宅生活が続けられるような支援が求められています。</p>
----------------------------------	--

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、多様な在宅支援サービスの充実を進めました。なかでも一人暮らし高齢者の孤立化を防止するため、配食サービスや緊急通報システムなど見守りサービスの向上を図り、重層的な見守り体制の強化に努めました。他に在宅生活を続けるための支援の強化として、緊急ショートステイ利用の前日対応を可能にするなど、区独自の在宅支援サービスを充実しました。</p> <p>また、後方支援病床の確保に向け、新たに2箇所の協力病院と協定を締結し、在宅療養時の一時的な入院対応に備えるなど、在宅療養支援体制を強化しました。</p>
---------------------------------------	---

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	<p>住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、「住まい」「医療」「介護」「生活支援」「予防」の五つの機能が効果的に連携した地域包括ケアの実現を目指します。そのために、地域包括支援センターを中心にした、「地域ケア会議」を通じて情報収集・意見交換を行うなど、高齢者を支援する関係機関・団体などの地域資源の連携を推進し、地域の総合的な支援力を高めます。</p> <p>認知症対策は今後の重要な課題であり、地域が一丸となって取り組むことが求められています。そのためには、地域住民や商店、公共機関などを対象とした認知症サポーター養成講座を開催するなど、認知症が疑われる高齢者を早期に発見ができる地域づくりを目指します。また、「認知症コーディネーター」を設置し、効果的な早期発見を進め、区内浴風会にある認知症疾患医療センター等の医療機関や介護施設、地域包括支援センター等関係機関との連携強化を進めます。</p> <p>また、一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯などが孤立することのないように、安心おたっしや訪問事業の対象者拡大をはじめ、町会、自治会や「あんしん協力員」による地域での見守りや宅配事業者や配食事業者等の業務特性を活かした「あんしん協力機関」による見守り、さらには、緊急通報システムによる見守りなど、重層的な見守り体制を強化していきます。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号：16】 【施策名：高齢者の在宅サービスの充実】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性				
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他		
1	122	福祉機器展示センターの運営			12,438	0	3,970	0.10	0.00	0.00	870	13,308	2,335		○		
2	137	高齢者保健福祉施策の推進①	○	○	21,112	0	9,939	6.55	0.00	1.00	59,735	80,847	0		○		
3	139	NPO等介護保険事業者資金貸付			0	0	0	0.06	0.00	0.00	522	522	0			○	
4	146	介護保険事業者の指定及び指導			1,352	0	1,311	5.51	0.00	0.00	47,937	49,289	0	○			
5	147	介護保険事業者支援			1,768	0	771	1.20	0.00	0.80	12,640	14,408	790	○			
6	148	高齢者生活支援サービス	○		922	0	892	0.10	0.00	0.00	870	1,792	0		○		
7	149	高齢者配食サービス	○	○	50,477	0	50,448	0.85	0.00	0.00	7,395	57,872	0			○	
8	150	高齢者理美容サービス等			17,746	395	15,867	0.85	0.00	0.00	7,395	25,141	0		○		
9	151	高齢者住宅改修費助成			38,190	0	18	0.10	0.00	0.00	870	39,060	16,347		○		
10	152	高齢者福祉電話等設置			113	0	113	0.10	0.00	0.00	870	983	0				○
11	153	高齢者24時間安心ヘルプ			505	0	46	0.10	0.00	0.00	870	1,375	0				○
12	154	高齢者緊急安全システム	○	○	40,951	0	37,449	0.74	0.40	0.80	10,210	51,161	21,742	○			
13	155	高齢者緊急ショートステイ	○	○	16,627	0	16,577	0.64	0.00	0.00	5,568	22,195	9,508		○		
14	156	高齢者援護			9,745	0	7,984	11.00	0.00	0.00	95,700	105,445	3,000		○		
15	157	地域包括支援センターの運営管理	○	○	59,957	0	43,063	1.50	0.00	0.00	13,050	73,007	786		○		
16	158	高齢者地域ケア推進事業			416	0	0	0.80	0.00	0.00	6,960	7,376	208		○		
17	160	介護保険住宅改修の理由書作成に対する助成			81	0	3	0.10	0.00	0.00	870	951	0	○			
18	161	介護サービス利用低所得者の負担軽減			13,131	0	60	1.30	0.00	0.00	11,310	24,441	4,791	○			
19	223	高齢者在宅サービスセンター等の維持管理			198,324	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	200,934	0				
20	235	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備助成			6,045	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	8,655	17,838	○			
21	236	小規模多機能型居宅介護施設の建設助成			28,700	0	0	0.15	0.00	0.00	1,305	30,005	23,637	○			
22	325	在宅療養支援体制の充実	○	○	1,448	0	744	1.00	0.00	1.60	13,100	14,548	7,259		○		
23	601	介護保険制度の趣旨普及			9,476	0	4,195	0.83	0.00	0.10	7,496	16,972	0	○			
24	611	介護予防ケアマネジメント			109,019	0	109,019	1.80	0.00	0.00	15,660	124,679	66,097	○			
25	612	総合相談			254,750	0	254,750	2.00	0.00	0.00	17,400	272,150	150,939	○			
26	613	権利擁護			23,760	0	23,760	0.60	0.00	0.00	5,220	28,980	14,077	○			
27	614	包括的ケアマネジメント支援			191,700	0	191,700	0.40	0.00	0.00	3,480	195,180	113,581	○			
28	615	家族介護支援事業等	○	○	319,071	0	310,575	2.13	0.00	1.00	21,281	340,352	0	○			
29											0	0					
30											0	0					
31											0	0					
32											0	0					
33											0	0					
34											0	0					
35											0	0					
36											0	0					
37											0	0					
38											0	0					
39											0	0					
40											0	0					
合計					1,427,824	395	1,083,254	41.11	0.40	5.30	373,804	1,801,628	452,935				

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○老人ホームの入所 ○高齢者保健福祉施策の推進② ○杉並型サービス付き高齢者向け住宅 ○特別養護老人ホーム等の建設助成 ○認知症高齢者グループホームの建設助成 ○介護老人保健施設の建設助成
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○介護強化型ケアハウスの運営 ○介護老人保健施設運営 ○介護老人福祉施設運営助成 ○認知症高齢者グループホーム運営
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	要介護等認定者数の推移・・・平成20年度18,440人、平成21年度19,178人、平成22年度20,064人、平成23年度21,130人、平成24年度22,304人 特別養護老人ホーム入所希望者数の推移・・・平成20年度1,804(Aランク907人)、平成21年度1,757人(Aランク852人)、平成22年度1,864人(Aランク971人)、平成23年度1,936人(Aランク1,059人)、平成24年度1,944人(Aランク1,045人) 南伊豆健康学園跡地を活用した特別養護老人ホームの整備について、杉並区と南伊豆町との事例が、国の産業競争力会議において都市部の特養待機者解消のための好事例として紹介され、厚生労働省の「都市部の高齢化対策に関する検討会」において、地方での都市部高齢者の受け入れ時の課題と対応策について検討されることとなりました。
----------------------------------	---

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	特別養護老人ホームの整備については、都営和田本町アパート跡地、和泉自転車集積場跡地、和田一丁目民有地の3箇所の整備に対して建設助成を行うとともに、荻窪団地跡地の公益施設用地活用について(独)都市再生機構と協議を行い、特別養護老人ホームの設置を条件に事業者の公募が開始されました。 また、認知症高齢者グループホームの整備については、民間事業者の計画により新たに2箇所の開設を進めることができました。 杉並型サービス付き高齢者向け住宅の整備については、新たな補助制度を創設した上で民間事業者を主体に整備を進めることとしました。
---------------------------------------	---

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	今後、一層、要介護高齢者の増加が見込まれることから、公有地等の有効活用や建設助成などにより民間事業者の整備を支援し、特別養護老人ホームや認知症高齢者グループホーム等の施設整備を積極的に進めていきます。 また、用地の確保が困難な都市部の問題解決に向け、新たな特別養護老人ホームの整備のあり方について検討を進めるとともに、都市部の特性を活かした高齢者の住まいのあり方を検討します。	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 17 】 【施策名： 要介護高齢者の住まいと介護施設の整備】

※金額の単位は千円

事務 事業 番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	今後の施策 の方向性			
		実 行 計 画 事 業	主 要 事 業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ 他	
1	133 老人ホームの入所			248,550	0	1,241	4.23	0.00	0.00	36,801	285,351	0	○			
2	134 認知症高齢者グループホーム運営			72	0	72	0.10	0.00	0.00	870	942	0		○		
3	135 介護強化型ケアハウスの運営			1,214	0	278	0.20	0.00	0.00	1,740	2,954	0		○		
4	136 介護老人保健施設運営			22,822	0	0	0.10	0.00	0.00	870	23,692	0		○		
5	138 高齢者保健福祉施策の推進②	○	○	265	0	0	0.70	0.00	0.00	6,090	6,355	0	○			
6	140 介護老人福祉施設運営助成			3,792	0	0	0.05	0.00	0.00	435	4,227	0		○		
7	171 杉並型サービス付き高齢者向け住宅	○	○	0	0	0	0.50	0.00	0.00	4,350	4,350	0	○			
8	227 特別養護老人ホーム等の建設助成	○	○	370,940	121,700	0	1.10	0.00	0.00	9,570	380,510	2,689	○			
9	228 認知症高齢者グループホームの建設助成	○	○	179,184	0	88	1.00	0.00	0.00	8,700	187,884	156,810	○			
10	229 介護老人保健施設の建設助成	○	○	10,370	0	0	0.10	0.00	0.00	870	11,240	0	○			
11	233 特別養護老人ホーム施設整備	○	○	8,069	8,069	8,069	0.23	0.00	0.00	2,001	10,070	0	○			
12										0	0					
13										0	0					
14										0	0					
15										0	0					
16										0	0					
17										0	0					
18										0	0					
19										0	0					
20										0	0					
21										0	0					
22										0	0					
23										0	0					
24										0	0					
25										0	0					
26										0	0					
27										0	0					
28										0	0					
29										0	0					
30										0	0					
31										0	0					
32										0	0					
33										0	0					
34										0	0					
35										0	0					
36										0	0					
37										0	0					
38										0	0					
39										0	0					
40										0	0					
合計				845,278	129,769	9,748	8.31	0.00	0.00	72,297	917,575	159,499				

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○就労支援事業
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	○障害者地域生活支援事業② ○障害者通所施設支援事業 ○財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団 ○障害者福祉タクシー等 ○障害者入所・通所施設の整備
	縮小(廃止)すべき事務事業	
	その他、個別の事情がある事務事業	

施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>平成18年に障害者自立支援法が施行され、障害福祉計画の目標値に福祉施設からの就職者数を入れることとなりました。法の中で就労移行支援事業が位置づけられ、障害者の一般就労への取り組みが本格化しました。障害者雇用促進法の平成22年度の改正に引き続き、平成25年4月1日からはさらに法定雇用率の引き上げや短時間労働の枠の拡大などの改正がなされました。</p> <p>平成25年4月、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)が施行されました。</p>
----------------------------------	---

施策の総合評価 (計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>障害者の就労支援は、区が杉並区障害者雇用支援事業団や区内の就労支援施設等と連携して取り組んでいます。平成24年度は、身近な地域で職業適性の把握ができる職業評価を開始し、より本人にあった職業を選択できる機会となりました。</p> <p>就労支援の対象もこれまでの身体障害、知的障害に加え、精神障害、発達障害、高次脳機能障害と多岐に及ぶようになり、それぞれの障害特性に対応できる知識や専門性の高い支援が重要になっています。</p> <p>移動支援事業では、特定相談支援事業所でのサービス等利用計画作成の拡大に向けた障害福祉サービス支給ガイドラインの作成に合わせて、移動支援事業ガイドラインを作成しました。</p> <p>重度知的障害者のための小規模地域分散型通所施設の整備については、改めて需要予測を実施し、施設規模等について整備内容の再検討を行いました。</p>
---------------------------------------	---

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充	● サービス増	○ 現状維持	○ 効率化	○ 縮小
	<p>精神障害や発達障害、高次脳機能障害など、就労の支援対象障害が広がる中で、今後は杉並区障害者雇用支援事業団の専門性を高めることや、地域の保健センターや精神障害者を対象とした就労支援施設等の関係機関との連携が重要になります。</p> <p>また、就職者への定着支援には雇用環境を整えるだけでなく、安定した地域生活も重要な要因です。そのためには、地域の就労支援施設や相談支援事業所等と連携した総合的な支援を行う仕組みづくりに取り組みます。</p> <p>移動支援事業では、通所・通学時の利用への拡大要望がありますが、障害者の社会参加、余暇活動の際の外出を支援するための制度であり、利用範囲を拡大することは困難です。移動支援ガイドラインに沿った制度運用が図られるよう、申請内容を客観的に判断し、適正なサービス支給を目指します。</p> <p>区の助成により整備した施設をより多くの区民の方が利用できるよう、今後も施設設置者と連携を深めていきます。</p>					

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号：18】 【施策名：障害者の社会参加と就労機会の充実】

※金額の単位は千円

事務 事業 番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・ 非常勤 含)	総事業費	国・都から の支出金	今後の施策 の方向性		
		実 行 計 画 事 業	主 要 事 業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ の 他
1	177 障害者地域生活支援事業②	○	○	444,248	0	418,697	1.90	0.00	2.00	22,030	466,278	173,059	○		
2	182 障害者通所施設支援事業			402,067	0	16	1.66	0.00	0.00	14,442	416,509	240,862	○		
3	183 財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団	○	○	68,032	0	53,915	0.71	0.00	0.00	6,177	74,209	2,172	○		
4	189 障害者福祉タクシー等			346,243	0	309,002	1.70	1.00	0.00	18,720	364,963	3,000	○		
5	206 就労支援事業	○		11,176	0	2,358	1.66	0.00	0.00	14,442	25,618	927	○		
6	230 障害者入所・通所施設の整備	○		43,541	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	46,151	0	○		
7										0	0				
8															
9										0	0				
10										0	0				
11										0	0				
12										0	0				
13										0	0				
14										0	0				
15										0	0				
16										0	0				
17										0	0				
18										0	0				
19										0	0				
20										0	0				
21										0	0				
22										0	0				
23										0	0				
24										0	0				
25										0	0				
26										0	0				
27										0	0				
28										0	0				
29										0	0				
30										0	0				
31										0	0				
32										0	0				
33										0	0				
34										0	0				
35										0	0				
36										0	0				
37										0	0				
38										0	0				
39										0	0				
40										0	0				
合計				1,315,307	0	783,988	7.93	1.00	2.00	78,421	1,393,728	420,020			

平成25年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	19	施策名	障害者の地域生活支援の充実	目標番号	4	目標名	健康長寿と支えあいのまち
施策担当課	障害者施策課			関係課	障害者生活支援課		

施策目標 ○地域で安心して生活ができるように、医療・介護・福祉の連携により、病院や施設から在宅につなげる仕組みが整っています。 ○障害の程度が重くても、自分らしく生きていけるように、きめ細かな日常生活の支援やグループホームなどの整備が進んでいます。 ○誰もが安心して暮らせるよう、障害者の権利が守られる取組が充実してきています。
--

施策分析										
I・ 施策コスト (単位千円)	区分	平成22年度 実績	平成23年度		平成24年度		特記事項			
			計画	実績	計画	実績				
	事業費	1				8,138,749	7,934,735			
	(内)投資的経費等	2				64,937	67,999			
	(内)委託費	3				542,479	507,885			
	常勤職員数	4				122.32	129.28			
	再任用職員数	5				5.20	5.56			
	非常勤職員数	6				15.09	19.90			
	人件費 (4+5+6)	7				1,126,118	1,201,333			
	総事業費 (1+7)	8				9,264,867	9,136,068			
国・都からの 支出金	9				3,784,736	3,840,280				
	総事業費伸び率 (計画比・実績比)				/	/	当該年度 総事業費	前年度 総事業費	%	
	人件費比率				12.2	13.1	人件費／総事業費(単位%)			
II・ 活動指標	指標名	算式または指標の説明			単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	相談支援事業所での相談 件数(延べ人数)	自立生活支援センター等での相談 件数(延べ人数)			件	22,102	27,352	27,298		
	重度障害者グループホーム 建設助成数	区有地を活用した重度障害者グ ループホームの建設助成数			所	1	1	1		
	虐待通報受理件数	障害者虐待通報受理件数			件	-	-	29		
III・ 成果指標	指標名	算式または 指標の説明	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度 目標	平成24年度 実績	目標値	目標 年度	
	グループホーム・ケ アホーム利用者数	杉並区内グループ ホーム・ケアホーム の利用者数	人	128	124	146	121	245	33	
	地域生活への移行 者数	障害者入所支援施設や 精神科病院から地域移 行した人数(目標値は累 計)	人	8	12	18	13	160	33	
								0	0	

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○障害者の入所・通所施設の運営助成 ○障害者虐待対策
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	身体障害者福祉措置、知的障害者福祉措置、障害者自立支援サービス、障害者地域生活支援事業①、障害者利用者負担軽減、障害者福祉の啓発、障害者団体への助成、障害者福祉機器の給付と貸与等、心身障害者医療費助成等、障害者理美容・洗濯乾燥、障害者緊急通報・火災安全システム機器の設置、心身障害者福祉手当等支給、難病患者福祉手当支給、知的障害者(児)位置探索システム、地域生活支援センター事業運営、障害者24時間安心サポート事業、障害者入所施設への入所選考、障害者福祉会館事業運営、視覚障害者会館事業運営、障害者交流館運営、すぎのき生活園事業運営、こすもす生活園事業運営、なのはな生活園事業運営、障害福祉事業者支援・指導、障害者施設運営、障害者グループホームの整備、障害者施設入所者に対する健診等、自立支援医療(育成)の給付
	縮小(廃止)すべき事務事業	○障害者等ホームヘルプサービス
	その他、個別の事情がある事務事業	○障害者自立宿泊訓練事業 ○障害者ショートステイ ○手話通訳相談の実施 ○障害者グループホーム

施策を取り巻く環境(社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>平成24年4月、自立支援法、児童福祉法の改正によりサービス利用計画の作成など相談支援事業所の役割が拡大しました。</p> <p>平成24年10月、障害者の虐待防止および障害者の養護者の支援等に関する法律(障害者虐待防止法)が施行により、障害者の虐待・権利擁護に関する関心が高まりました。障害福祉サービス、児童通所サービス、地域生活支援事業等の提供体制の確保と円滑な事業実施を図ることを目的に「第3期障害福祉計画(平成24年～26年)」を改定しました。</p> <p>平成25年4月、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)が施行され、身体・知的・精神の3障害に難病患者が追加されました。</p>
------------------------------	--

施策の総合評価(計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>平成25年4月の障害者総合支援法の施行に合わせ、個々の障害者の状況に応じて、障害福祉サービス等を適切に支給することができるよう、着実に準備を進めました。</p> <p>相談支援事業所の再編や特定相談事業所の指定など障害者相談支援事業の見直し等を行い、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるための相談支援体制を構築しました。</p> <p>松庵二丁目や旧歯科保健医療センター跡地の区有地を活用し、民間による重度障害者グループホーム建設を支援し、施設設備を着実に整備することにより、障害者の地域移行につなげることができました。</p> <p>虐待防止法の施行により、区民や事業者に対して障害者虐待防止・権利擁護に関する周知、研修会等を開催するとともに、関係機関や高齢者・子どもの虐待部門との連携など障害者虐待に関する体制を強化しました。</p>
-----------------------------------	---

改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> サービス増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 効率化 <input type="radio"/> 縮小
	<p>区委託の相談支援事業所を再編した「障害者地域相談支援センター」は、身体・知的・精神の3障害の相談支援体制をさらに強化するとともに、関係機関との連携、地域でのネットワーク構築等、障害者相談支援の中心組織としての役割が求められています。</p> <p>障害者が住み慣れた地域で安全・安心に生活するためには、グループホームの整備は重要な要素です。しかし、現在の障害者グループホームは賃貸住宅・個人住宅の改修・改築による設置が大部分を占め、行動障害や身体障害のある方に対応した重度障害者グループホームの整備は十分ではありません。今後も引き続き、区有地の活用等により民間の施設整備を支援するとともに、短期入所や自立体験施設を併設する等、敷地・建物を十分生かした整備を要請していきます。</p> <p>障害者虐待防止法が施行され、障害者の虐待予防・権利擁護対策については、引き続き周知に努めるとともに、新たに設置した障害者地域相談支援センターを中心に地域での見守り体制の強化を図ります。</p> <p>日帰りショートステイ事業は、障害児の放課後対策の拡充から障害児の利用者数が大幅に減少しています。今後の利用者推移を注視し、必要に応じて見直しの検討を実施します。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号：19】 【施策名：障害者の地域生活支援の充実】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤 含)	総事業費	国・都からの 支出金	今後の施策 の方向性			
		実行 計画 事業	主要 事業	(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	再任 用	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	そ 他	
1	173	身体障害者福祉措置			1,081	0	370	0.30	0.00	0.00	2,610	3,691	52	○		
2	174	知的障害者福祉措置			479	0	60	0.30	0.00	0.00	2,610	3,089	5	○		
3	175	障害者自立支援サービス			5,414,724	0	23,500	8.54	2.19	1.00	85,674	5,500,398	3,611,277	○		
4	176	障害者地域生活支援事業①	○		224,750	0	115,966	5.40	0.52	4.00	60,024	284,774	72,903	○		
5	178	障害者利用者負担軽減			6,402	0	0	0.50	0.00	0.00	4,350	10,752	0	○		
6	179	障害者福祉の啓発			9,900	0	7,156	2.50	0.50	0.00	23,715	33,615	3,507	○		
7	180	障害者団体への助成			9,492	0	8	1.00	0.00	0.00	8,700	18,192	0	○		
8	184	障害者自立宿泊訓練事業			4,999	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	7,609	2,000			○
9	185	障害者等ホームヘルプサービス			29,191	0	659	0.40	0.00	0.00	3,480	32,671	29,087			○
10	186	障害者福祉機器の給付と貸付等			2,298	0	896	0.15	0.00	0.00	1,305	3,603	0	○		
11	187	心身障害者医療費助成等			18,763	0	562	2.50	0.00	0.00	21,750	40,513	0	○		
12	188	障害者ショートステイ			48,796	0	3,713	0.50	0.00	0.00	4,350	53,146	0			○
13	190	障害者理美容・洗濯乾燥			1,914	0	1,907	0.25	0.00	0.00	2,175	4,089	0	○		
14	191	障害者緊急通報・火災安全システム機器の設置			2,076	1,118	314	0.30	0.00	0.00	2,610	4,686	575	○		
15	192	心身障害者福祉手当等支給			1,124,393	0	28,456	2.40	0.00	0.00	20,880	1,145,273	110,759	○		
16	193	難病患者福祉手当支給			408,081	0	185	0.70	0.00	0.00	6,090	414,171	0	○		
17	194	知的障害者(児)位置探索システム			288	0	279	0.15	0.00	0.00	1,305	1,593	145	○		
18	195	地域生活支援センター事業運営			7,235	133	25	2.50	1.00	4.00	36,680	43,915	8,593	○		
19	196	障害者24時間安心サポート事業			3,030	0	3,030	0.20	0.00	0.00	1,740	4,770	0	○		
20	197	障害者入所施設への入所選考			44	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	2,654	0	○		
21	198	手話通訳相談の実施			388	0	0	0.16	0.00	0.05	1,530	1,918	0			○
22	199	障害者福祉会館事業運営			37,389	0	33,297	0.71	0.00	0.00	6,177	43,566	0	○		
23	200	視覚障害者会館事業運営			17,944	0	17,942	0.24	0.00	0.00	2,088	20,032	0	○		
24	201	障害者交流館運営			33,686	0	33,686	0.24	0.00	0.00	2,088	35,774	0	○		
25	202	すぎのき生活園事業運営			95,775	0	79,995	45.00	1.00	5.50	410,555	506,330	0	○		
26	203	こすもす生活園事業運営			48,572	0	45,477	18.84	0.00	2.00	169,408	217,980	0	○		
27	204	なのはな生活園事業運営			51,454	0	47,990	22.00	0.00	1.00	194,150	245,604	0	○		
28	205	障害者の入所・通所施設の運営助成			90,921	0	0	0.37	0.00	0.00	3,219	94,140	0	○		
29	207	障害福祉事業者支援・指導			207	0	43	1.00	0.00	0.00	8,700	8,907	0	○		
30	208	障害者グループホーム			82,336	0	15,688	0.50	0.00	1.00	7,100	89,436	0			○
31	209	障害者虐待対策	○		672	0	0	0.90	0.00	0.00	7,830	8,502	0	○		
32	217	障害者福祉会館の維持管理			26,450	0	18,604	0.12	0.00	0.00	1,044	27,494	0			
33	218	障害者交流館維持管理			4,103	0	2,553	0.12	0.00	0.00	1,044	5,147	0			
34	219	障害者施設運営			11,232	3,438	4,778	0.84	0.00	0.00	7,308	18,540	0	○		
35	220	すぎのき生活園の維持管理			20,930	0	10,156	3.09	0.00	1.00	29,633	50,563	0			
36	221	こすもす生活園の維持管理			11,924	4,300	3,832	1.86	0.00	0.00	16,182	28,106	0			
37	222	なのはな生活園の維持管理			11,460	0	5,110	1.85	0.00	0.00	16,095	27,555	0			
38	234	障害者グループホームの整備	○	○	62,130	59,010	0	0.40	0.00	0.00	3,480	65,610	0	○		
39	307	障害者施設入所者に対する健診等			7,844	0	1,639	1.08	0.25	0.31	11,232	19,076	0	○		
40	334	自立支援医療(育成)の給付	○		1,382	0	9	0.77	0.10	0.04	7,202	8,584	1,377	○		
合計					7,934,735	67,999	507,885	129.28	5.56	19.90	1,201,333	9,136,068	3,840,280			

施策を構成する事務事業の評価	推進(拡充)すべき事務事業	○災害時要援護者支援対策② ○被生活保護者等自立支援
	今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業	路上生活者支援、戦没者の遺族・家族等の支援、行旅病人等援護、社会福祉基金運営、応急小口資金貸付、要援護者に対するサービスの総合調整、成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護、保健福祉サービス苦情調整委員制度、ユニバーサルデザインのまちづくりの推進、移送サービスの支援、原爆被爆者への見舞金支給、中国残留邦人等への支援、在日外国人無年金者等特別給付金支給、生活応援安定事業、小災害被害者見舞金・弔慰金の支給、杉並福祉事務所の維持管理、助産施設の入所支援、生活保護費
	縮小(廃止)すべき事務事業	○生業資金貸付 ○住宅手当緊急特別措置事業 ○大規模災害見舞金・弔慰金の支給及び資金貸付
	その他、個別の事情がある事務事業	○被生活保護者等自立支援
施策を取り巻く環境(社会情勢、国・都の動き、区民意見等)	<p>平成18年バリアフリー新法が施行され、建築物等のバリアフリー化が推進され、21年には、ユニバーサルデザインのまちづくりを基本理念とする東京都福祉のまちづくり条例が改正されました。</p> <p>区民からの要望や意見を盛り込み作成した移動サービスの解説書「おでかけガイド」は、わかりやすく、移送サービス利用者へのアンケートでは感謝の声が多く寄せられています。</p>	
施策の総合評価(計画事業の取組実績と、取組実績を踏まえた評価結果)	<p>バリアフリー協力店(誰もが利用しやすい設備の設置や来店者への気配り等やさしい対応のできる店舗)は、平成24年度中に200店舗が新規に登録しました。</p> <p>また、新規登録店舗は、ホームページ「いってきまっぷ」へも掲載し、高齢者や障害者、小さな子ども連れの方などが気軽に外出し、まちをたのしむきっかけとなる情報を提供しました。</p> <p>「杉並区移動サービス情報センター」では、移動困難者からの相談対応や情報提供を年間1,427件行うとともに、移送サービス事業者のスキルアップを図り、移送サービスの質の維持・向上に努めるなど、移動サービスの充実を図りました。</p> <p>これらの地域生活に必要な情報の提供と、移動方法の充実により、高齢や障害の方々の社会参加の促進につながっています。</p>	
改善・見直しの方向(中長期)	今後の施策の方向性	○ 拡充 ○ サービス増 ● 現状維持 ○ 効率化 ○ 縮小
	<p>高齢や障害により移動が困難な人が増えており、移送サービスの担い手も福祉有償運送だけでなく福祉タクシーなどの需要拡大が見込まれるため、移動手段の提供方法については、新たな地域交通システムと関連させた検討が必要です。</p> <p>また、ハード面での施設整備に加えソフト面の「心のバリアフリー」を広めるため、バリアフリー協力店制度の見直し検討とあわせ、ホームページ「いってきまっぷ」の情報提供システムを見直し、移動サービスを含め、様々な活動への参加に関する総合的な情報提供の仕組みを整備します。</p>	

平成25年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 20 】 【施策名： 支えあいとセーフティネットの整備 】

※金額の単位は千円

事務事業番号	評価対象事務事業名	位置付		24年度事業費			職員数			人件費 (再任用・非常勤含)	総事業費	国・都からの支出金	今後の施策の方向性			
		実行計画事業	主要事業	(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	再任用	非常勤	拡充				現状維持	縮小	その他	
1	104	路上生活者自立支援			943	0	20	4.36	0.00	0.05	38,070	39,013	0	○		
2	107	戦没者の遺族・家族等の援護			31	0	0	0.20	0.00	0.00	1,740	1,771	0	○		
3	108	行旅病人等援護			1,564	0	1,552	0.77	0.00	0.00	6,699	8,263	958	○		
4	109	社会福祉基金運営			180,199	0	0	0.20	0.00	0.00	1,740	181,939	0	○		
5	110	生業資金貸付			798	0	768	0.70	0.00	0.00	6,090	6,888	0		○	
6	111	応急小口資金貸付			5,948	0	140	1.16	0.20	0.55	12,391	18,339	0	○		
7	114	災害時要援護者支援対策②	○	○	0	0	0	0.00	0.00	0.00	0	0	0	○		
8	115	要援護者に対するサービスの総合調整			55	0	4	0.54	0.00	0.00	4,698	4,753	0	○		
9	116	成年後見制度の利用促進及び福祉サービス利用者保護	○		25,580	0	119	1.09	0.53	0.00	11,566	37,146	12,183	○		
10	118	保健福祉サービス苦情調整委員制度			2,926	0	29	0.23	0.11	0.00	2,433	5,359	1,440	○		
11	119	ユニバーサルデザインのまちづくり推進	○	○	2,614	0	2,423	0.85	0.00	0.00	7,395	10,009	1,308	○		
12	120	移送サービスの支援	○		19,208	0	11,221	0.23	0.50	0.00	3,966	23,174	9,571	○		
13	121	原爆被爆者への見舞金支給			7,374	0	1	0.10	0.00	0.00	870	8,244	0	○		
14	124	中国残留邦人等への支援			57,400	0	634	0.21	1.00	0.00	5,757	63,157	44,129	○		
15	125	在日外国人無年金者等特別給付金の支給			1,410	0	0	0.23	0.11	0.00	2,433	3,843	0	○		
16	126	生活安定応援事業			482	0	30	0.32	0.00	2.00	8,284	8,766	560	○		
17	131	住宅手当緊急特別措置事業			64,758	0	20,145	0.95	0.00	0.00	8,265	73,023	64,758		○	
18	215	大規模災害見舞金・弔慰金の支給及び資金貸付			4,230	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	6,840	33		○	
19	216	小災害被災者見舞金・弔慰金の支給			1,330	0	0	0.30	0.00	0.00	2,610	3,940	0	○		
20	224	杉並福祉事務所の維持管理			55,429	0	39,468	5.64	0.00	0.05	49,206	104,635	0	○		
21	268	助産施設の入所支援			2,677	0	0	0.66	0.00	0.00	5,742	8,419	2,280	○		
22	302	被生活保護世帯に対する法外援護			37,724	0	26	2.89	0.00	0.00	25,143	62,867	0			○
23	303	生活保護費			15,425,872	0	62,645	92.86	3.20	9.00	845,208	16,271,080	11,682,190	○		
24	304	被生活保護者等自立支援			51,546	0	34,492	5.97	0.00	12.66	86,754	138,300	93,231	○		
25		以下再掲事業分の評価表									0	0				
26	113	災害時要援護者支援対策①									0	0				
27											0	0				
28											0	0				
29											0	0				
30											0	0				
31											0	0				
32											0	0				
33											0	0				
34											0	0				
35											0	0				
36											0	0				
37											0	0				
38											0	0				
39											0	0				
40											0	0				
合計					15,950,098	0	173,717	120.76	5.65	24.31	1,139,670	17,089,768	11,912,641			